

## 第 1 回 観光振興官民協働委員会議事概要

日 時	平成 25 年 9 月 6 日（金） 14：00～16：30
会 場	佐渡島開発総合センター 2階 第 2 会議室
出席者	志和委員長、本間、菅野、松田 観光協会 加藤、地域振興局 佐藤 佐渡市 観光振興課 濱野、越前、金子 総合政策課 祝 計 10 名
議 題	① 平成 2 4 年度活動報告について ② 平成 2 5 年の事業実施内容について ③ 来年度に向けた取り組みについて ④ その他（次回等開催日）
議事概要	<p>① 平成 2 4 年度活動報告について ・平成 2 4 年度の活動報告を説明した。 1) 設置目的 2) 委員会の組織 3) 委員会設置日 4) 会議内容（全 4 回開催）</p> <p>② 平成 2 5 年度の事業実施内容と進捗状況を説明した。 1) 観光地域連携事業 目的：個人旅行者向けの情報提供及び受入れの充実を図るため、外部アドバイザーと連携し、滞在体験プログラムの開発や、地域と連携したツアープランを造成するとともに販売ルートの整備を図る。</p> <p>2) 農山漁村体験推進協議会（組織体制強化等事業） 目的：佐渡地区農山漁村体験推進協議会の組織体制強化と第 3 種旅行業の取得による地域と連携した新たな体験プログラムの構築を図る。また、民泊家庭の拡大及び農家民宿の許可取得への支援。教育旅行受入のワンストップサービスの実現、体験メニューの拡大と新たな開発を行う。</p> <p>3) 宿泊魅力向上事業 目的：宿泊関係者を対象とした「おもてなし講座・短期研修」を実施する。また、10 施設程度を対象として宿泊者アンケートによる品質評価を実施し、これを基にコンサルタントによるアドバイスを行う。</p> <p>4) 観光データ調査分析事業 目的：H24.4 月より佐渡汽船の自動改札に伴い、新潟県は佐渡観光</p>

	<p>客入込数発表を取りやめたので、これに代わる新たな観光客の動態調査を実施する。</p> <p>観光基礎データの収集、分析及び観光経済波及効果の測定及び市民への公表を行うことで、市民の佐渡観光への参加を促す。また、観光ニーズ調査を実施し、現在の佐渡観光ニーズのギャップを洗い出し改善を図る。</p> <p>5) 着地型観光推進モデル事業      目的：島内の着地型観光の受入モデル地区として、「宿根木地区」の受入体制を整備し、モデル地区として確立することにより、今後島内各地に着地型観光の拠点地区を波及させることを目的とする。</p> <p>6) その他事業説明（新潟DC・北陸新幹線開業誘客宣伝事業等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客宣伝          平成25年度の通常宣伝誘客予算及び政策とすべき事業「新潟ディステーションキャンペーン誘客事業」をメインとして3か年は取り組む。</li> <li>・二次交通対策          レンタカーの増客のための取組強化として、運輸局によるレンタカー事業規制緩和の説明会及び「安価レンタカー」導入等におけるセミナーの開催。</li> </ul> <p>③ 来年度に向けた取り組みについて</p> <p>1) 平成26年度予算に反映させるため、本年度事業を踏まえて、来年度事業として実施すべきものについて、次回会議までに個別案として纏めてくることを依頼。</p> <p>④ その他（次回等開催日）の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回 平成25年10月4日（金）</li> <li>・第3回 平成25年11月1日（金）</li> <li>・第4回 平成25年11月13日（水）</li> </ul> <p>※ 会議日程については変更することもあり。</p>
<p>次回検討          事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の事業スケジュール、H26年度実施事業について</li> </ul>